

# OSエキスパンダーロール



## 保管要領

大阪染織機械株式会社

## OSエキスパンダーロール保全管理

- 【1】 OSエキスパンダーロールを保管するには、ゴム面を直接床の上に置くことは禁物です。必ずシャフト部分で支持して下さい。  
良い保管方法はゴムスリーブ部分を布又は紙で包装して架台のある木箱に入れて保管する方法です(参考写真①)  
また太陽光線の直接する場所や湿気の多い場所を避けて、乾燥しない冷暗所に保管してください。

参考写真①



- 【2】 OSエキスパンダーロールの保管中は**週1回**はロールを半回転させるのが理想的です。それは光線の影響を平均化するためと、ゴムスリーブが曲がっている場合、そのままの状態では永久歪が生じて使用時に回転が不規則になる恐れがあるためです。
- 【3】 OSエキスパンダーロールを長期保管後に使用する際は、**必ず慣らし運転をしてください**。それは内部にあるベアリングのグリース等が長期保管により固着している可能性があり慣らし運転をせずに使用した場合、ベアリングが焼き付いたりOSエキスパンダーロール本体が熱を持つ場合があります。
- 【4】 OSエキスパンダーロールを電気器具(特にモーター)のそばに置く事は避けてください。  
モーターは多少オゾンを発生いたしますのでゴムスリーブの酸化を促進します。
- 【5】 OSエキスパンダーロールの上に人が乗ったり、物を乗せたりしないで下さい。
- 【6】 OSエキスパンダーロール洗浄の場合、端部に洗浄液等が入らないようにご注意下さい。  
洗浄液等が内部に入ると回転不良の原因になります。

# OSエキスパンダーロール分解修理

- 【1】 次のような場合、分解修理の必要があります。  
但し、分解修理は必ずメーカーにご依頼下さい。  
メーカー以外で修理した場合、事故や修理不能の原因になることがあります。
- a) OSエキスパンダーロールの回転が重くなった場合(内部ベアリングの異常等)
  - b) ゴムスリーブの表面の異常摩耗
  - c) その他の異常

使用条件によって差はありますが、**2~3年**使用後には外観上の異常がなくても定期的に分解修理を行っていただくことを推奨いたします。  
分解修理する場合、ゴムスリーブの再利用はできません。

## 注意

- 【1】 OSエキスパンダーロール運転中のゴムスリーブ表面、プーリー、キャリアプーリーなどに絶対に手を出さないで下さい。
- 【2】 OSエキスパンダーロール運転中に異常振動、異音が発生した場合は直ちに停止して点検をして下さい。
- 【3】 原因不明な場合はメーカーにご相談下さい。  
決して異常を放置して運転をしないで下さい。  
事故の原因となる場合があります。

# 大阪染織機械株式会社

〒555-0001 大阪府大阪市西淀川区佃5丁目8番14号

TEL : 06-6471-0717 FAX : 06-6471-0719

mail:info@osm.co.jp



@osakasenshoku



@osakasenshoku



@osakasenshoku



osakasenshoku

チャンネル登録・フォローお願いします

大阪染織機械株式会社  
OSAKA SENSHOKU MACHINERY CO.,LTD.



<https://www.osm.co.jp>